

家畜衛生だより

No.283 令和8年5月発行



新潟県

下越家畜保健衛生所

〒959-2331

新発田市下飯塚 139-3

TEL: 0254-22-3067 FAX: 24-4022

休日、緊急時: 080-1134-8706

E-mail: ngt066020@pref.niigata.lg.jp

令和8年度 当所の重点実施事項

○ 家畜伝染病の発生予防とまん延防止体制の強化

鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生を予防するため、家畜の飼養者に対する飼養衛生管理基準の遵守徹底を図ります。発生に備え、過去に鳥インフルエンザが発生した養鶏場、または大臣指定地域での発生予防対策を徹底します。防疫計画の点検や地域振興局との連携・協力、防疫訓練の実施により危機管理体制を強化します。

○ 生産性向上及びコスト低減による所得確保

肉用牛は「村上牛」や「新発田牛」の生産農場を中心に肉質向上を継続し、「にいがた和牛」のブランド力向上を図ります。

酪農家は乳房炎防除並びに暑熱対策の指導、牛伝染性リンパ腫並びにヨーネ病の清浄化、牛ウイルス性下痢の摘発のための検査・対策を指導し乳質改善支援を行うことで、生産性向上を図ります。

○ 担い手への技術指導等による支援強化

担い手育成に向け、技術指導や衛生対策の改善、生産性向上を総合的に支援するとともに、地域畜産クラスターの活動等も積極的に支援します。

令和7年度 鳥インフルエンザ発生状況

令和7年度シーズンは、家きんでは10月22日に北海道で1例目が確認され、最新の発生（令和8年4月22日）時点で16道県24事例、約576万羽が防疫措置の対象となっています。

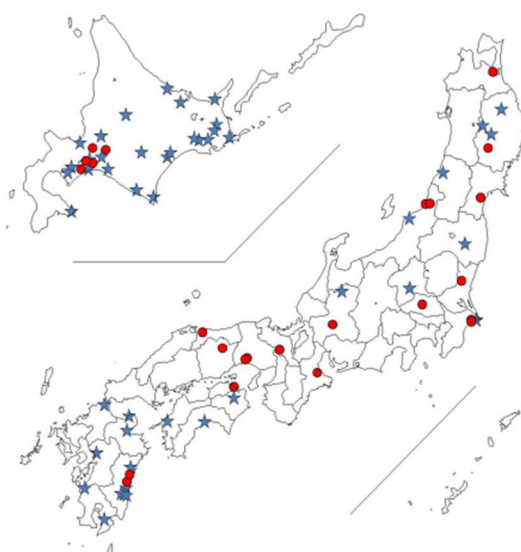
新潟県では、11月4日と9日に胎内市の採卵養鶏場で連続して発生し、合計約91万羽を対象とした防疫措置が行われました。

前シーズンの51件、約932万羽より件数と羽数は減少したものの、大規模農場や既発農場での発生が多い傾向でした。

国は、①大規模農場での「分割管理導入の検討」と、②発生・まん延リスクの高い地域を大臣指定地域（県内2地域を含む全44地域）に指定し、地域内の農場に対して消毒薬の備蓄や野鳥誘引防止対策等の実施を義務付けています。

令和7年シーズンの発生状況

● 家きん
★ 野鳥・環境試料



(農林水産省HPより)

豚熱発生状況

平成30年9月に岐阜県での初発から26都県で104事例が発生し、約44.8万頭が殺処分されました。令和元年10月に豚熱ワクチン接種が開始されてから、豚熱の発生は散発的となり、令和7年度に県内での発生はありませんが、群馬県で4例、令和8年3月に静岡県（初事例）で確認され、令和8年4月には宮崎県（初事例）、静岡県で1例と計2例の発生が認められています。

また、野生イノシシへの感染拡大により、北海道、沖縄を除いた都府県にまで豚熱経口ワクチンの散布が実施されるようになりました。

昨年度、県内では野生イノシシ（捕獲・死亡）272頭を検査し、18頭（胎内市1頭、新発田市13頭、新潟市1頭、長岡市3頭）で陽性を確認、平成30年から延1,771頭中110頭で陽性を確認しています。豚熱ワクチン接種に加えて、衛生管理区域内への野生動物の侵入防止、農場出入り時の消毒等、今後もウイルスの侵入防止対策に努めることが重要です。

韓国で9か月ぶりに口蹄疫が発生！！

1月30日、韓国の仁川広域市の牛飼養農場で口蹄疫（O型）が発生し、2月には京畿道高陽市の牛飼養農場でも2件の発生が確認されました。空港や港での検疫体制は強化されているものの、国内への侵入リスクは極めて高い状況が続いております。

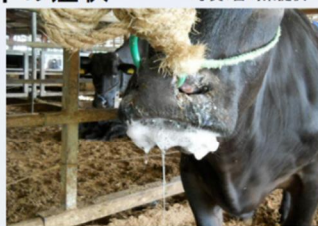
偶蹄家畜（牛・豚・緋山羊）の飼養者は、飼養衛生管理基準を遵守し、発生予防の徹底をお願いします。

疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**泡状のよだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。
＜A型口蹄疫ウイルスの感染実験の結果＞

～牛の症状～

写真：宮崎県提供



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

写真：動物衛生研究部門提供

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所に連絡**しましょう。

牛では、**1頭のみに着目せず**、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認することが重要**です。
（農林水産省HPより）

《4月から新体制となりました》

○本年度もよろしくお願いたします。

※転入者

所長・次長	課	課長	副参事・技術専門員	主査・主任・獣医師・主事
所長 後藤靖行	企画指導課	次長兼務	佐藤香代子*	齋藤敬明 佐々木宏 宮下知世 田村水耶*
次長 馬上 齊*	防疫課	和食雄一*	本田協子 本間裕一	野崎朋子 町田栄里子 田森みのり* 佐藤友幸*

転出者：内山保彦（退職）、會田恒彦（上越家保へ）、権田寛子、中村正明（中越家保へ）
 増門 宙（中央家保へ）